

三和新聞

THE SANWASHINPO
第204號 (昭和29年6月17日第三種郵便物認可)

1月1日

(土曜日)

発行所
三和新聞社
平市六丁目
電話472番

賀正

三和新聞社

みんな手をつないで

毎朝同じことながら、昨日の太陽と今日の太陽がまたあつたわけではな
いけれども元旦のひきしまった心
は、さすがに新鮮で通ましい
昨年の尻尾がはわれの身近
かに、大きな犠牲者を出しラジ
オで新聞で耳聞するそれらの失業者
の深刻な生活苦の模様には胸をし
めつけられる思いをさせられた。
食べられる者と食べぬ者、温かい者
と寒さにふるえる者、いろいろな
社会問題のなかで、この二つのひら
き、断崖がひびくはなれてい
ることほどイヤな事はない。
政治も、文藝も、社会運動も、
ミシを縫うための人間の努力で

皮肉に四月には県議、市町村長
市町村議などの地方選挙がつぎつ
ぎに行われる。公明選挙のなかで
は選挙年毎に大きくなるが、選挙が
われわれの生活に直ちにひびいて
くるというのを切實な問題とし
て考えないためか閑居や買収が
ハビコつて、真面目な政治家を選
ぶことを忘れてしまふ。
国会議員や活動家などを責める前に
そういう代議士を選んだのは一体
誰なのだろうか反省もしてみない
ればなるまい。
今年こそは、隣り同志おたがいに
食える世の中をつくるために、住
みよく楽しい世の中をつくるため
にみんな手をつないで努力の努
力をこめたいものだ。

終戦以来十年になるが政治経済文
化的にまだ安定をみず地方も四苦
八苦の現状にある、いたすらに斗
争にふけるときではないのである
から心をあたらためうつて一丸とな
り国家復興を期したい

年頭の言葉

平市長

諸橋久太郎

立花秀吉

沼田一夫

鈴木栄一

好閑市長

鈴木栄一

鈴木栄一

鈴木栄一

鈴木栄一

鈴木栄一

鈴木栄一

鈴木栄一

鈴木栄一

鈴木栄一

羊

三野混沌

私を遠くに見ている羊

私も遠くを見ている 夢のように

まだ見えやしない夢

私が見たのは 私

野の細道をいくとき

うしろめたいとき

のびのびと歩いているとき

どこか

なんかいかれをしながら

私の手帳のなかに

私はそのまゝ振り回されている

いつか

羊はうしろを覗いた

私は野のまんなかに

羊のなまめをうしろに

いつか

私は野のまんなかに

羊のなまめをうしろに

いつか

私は野のまんなかに

羊のなまめをうしろに

いつか

私は野のまんなかに

羊のなまめをうしろに

いつか

私は野のまんなかに

羊のなまめをうしろに

いつか

私は野のまんなかに

羊のなまめをうしろに

いつか

私は野のまんなかに

羊のなまめをうしろに

いつか

私は野のまんなかに

羊のなまめをうしろに

いつか

私は野のまんなかに

羊のなまめをうしろに



謹賀新年

きもの帯

高級呉服と実用衣料

社長 山崎賢助
専務 山崎善兵衛

全かみや

平市二丁目
電話253 2014

謹賀新年

銘菓

平餅



松月の茶

平餅も発売以来一年を迎えました 過ぐる一年は京都に於ける全国第十三回菓子大博覧会に名産大賞牌を又福島県土産品コンクールに於て無審査時賞を受賞するの栄に浴しました これ備えに皆様の御愛顧の賜と厚く御礼申し上げます 風味と栄養と保存に就いて絶えざる研究を重ねて居りますればお茶の一時に又郷土「みちのく」の御土産御贈答には是非皆様の御愛顧と御支援を賜ります様お願い申し上げます 尚今年もどうぞより能いお年でありますように 松月堂主人 謹白

松月堂

平餅販賣取扱店
常盤市…市役所入口…要屋
勿来町…駅前…安島商店

平駅前 TEL(平) 656
1764



当選作品発表

美しい
お富さんのように手紙を
「カフエーの女」
(平、八五郎)
たそがれ時
ほら、道カミを食っているんじゃない
「羊の母」
(仲間町生)

上品に
雲者、床の中で
「あら、あたし、羊わすれちゃった……」
(田町、助平)

祈りのアクセサ
「羊よ、われに幸福を垂れ給え、ア
ーメン」
(牧師、小舟)

誰の罪
あなたと結婚したときは、羊のよ
うにおとなしくした
(トコ、女房)

隠語
「カエル、クサ、カミ、ニギリメ
シ……」
「何の語だ、それは……」
「ミ、ウ、ヒツジ、サル……」
(内郷、高坊)

羊年
今年は何事もなく起るぞ……
(高島易断、田町、秀駒)

新庄助節
オハハ代議士さん、なぜシンジ
ウ無した、忘年会と新年会、年
賀ハカで、それでシンジウ無
した
(代議士、植田、ガラハ)

年頭挨拶
次代を背負う青年の教育は教育
精神を養成すること
「何が……」
「何が……」
「何が……」
「何が……」
(文部大臣、安藤正純、(二丁目、トコネル))

習慣
新年お目出たう
追つて当方整理の都合上至急御
返事願います
(会計主任、小名浜、小野生)

攻撃
小豆が高くなつたのはポツポツ
溜つてのせいである
(野党、(小名浜、小野生))

大学モアユーイ笑初

寒さ
隣り合い障子一重のさむさかな 一左・右社会党 白足袋のぬけてこよいのさむさかな 一自由党
物いえば唇さむし仮の宿 一民主党 (田町、秀駒)

入試
「ヘッパーンとは」
「屈・ブー・バン・バン」
(新田町、三太)

金言
立寄らば大竹のかけ
「土曜朝刊」
(平市、イワキ工業)

書初
不汚白足袋
豆をやるからこんで来い
「吉田、茂」
「橋山、一郎」
「橋山、一郎」

声
政府は新春の閣議開会に先立ちハ
トボツボを歌うことにした
(官房長官、(田町、秀駒))

新国歌
「ハトボツボ」を国歌とする
「文部大臣、(内郷、高坊)」

訓辞
人の眠っている間にモウケルのが
我が党の精神である
(一睡堂、(植田、五郎助))

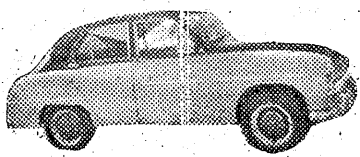
綱紀東正
足の二本ある者は自動車に乗つて
はけな
(八幡小路、三郎)

羊年
目がさめたら、フサフサと生えて
いた
(新田町、色太郎)

新金言
「さあ、カミにタタリな
し」
「さあ、カミにタタリな
し」
「さあ、カミにタタリな
し」
「さあ、カミにタタリな
し」
(豊岡、ゴン助)

ケンソ
「あら、奥様、純毛でアサマの」
「はい、羊(羊年)です」
(綴、メケ平)

ラツキ
一九五五番
1955年の朝が明けた、カレン
ダーの数字も新聞の日付もみんな
1955年、目出度い1955年の
番号をもつた平市の電話、自
転車を走らせてラツキ番号の喜び
をきいてみた
電話
平局加入の1955番は平市古
鍛冶町九二の飲食店中村屋と
中村一夫さんの所有、上りかま
ちのカベ掛電話から「モシモシ
こちら平の1955番、エエ1
955番だよ、今年の番号だ
……」



タクシーは
三井

謹賀新年

近代的な社交喫茶
本年も相変らず御利用願います

社長
金子松男

レストラン

パール

TEL 1388

薬と化粧の店

あなたを健康に
美しくする相談所

峯薬局

常磐市表町 TEL275

進大黒屋の合理化飛躍

感謝

昭和卅年大黒屋を御支援下さる皆様へ

確立

昭和29年皆様の大黒屋は政府のデフレ政策に即應致しまして集中合理化飛躍の経営を断行致しました。此此に其の第一段階たる不動の基盤の確立を見る事が出来ましたこれひとえに皆様の厚い御支援の賜と社長以下従業員一同感謝感激致し厚く御禮申し上げます次第です

進前

此に昭和30年新春を迎えまして愈々大黒屋本然の姿に在る皆様の利益を護る奉仕経営の元に更に飛躍更に合理化然に耐乏大ばく進させて戴きます

お約束

本年は徹底的調査と研究の集中実施により①原価とロス引下げによる衣料費の引下げ②品質の向上による実用と流行のマッチ③全社員の反省によるサービスの改善等3つの問題と必死に取組みまして社長を中心全従業員火の玉となつて飛躍合理化耐乏大ばく進を開始させて戴く覚悟であります 何卒本年の大黒屋の社長以下全従業員の総努力に旧に倍しての御支援御引立の程年頭に際し深く深く御願ひ申し上げます次第であります

社長 馬目勝次郎 以下従業員一同

皆様の利益を護る店

大黒屋

小名浜店
金沢店
平本支店
平本支店

春のよそおい

牧水ごさのさのこなご

川端作太郎

このあいだラジオ福島の葉山一面
会というのをきいていたら、その
日はちょうどラジオ文芸の選挙の
かくし芸くらべの日で知友天野
多雄雄、道山草太郎先生、スビ
ーカを流れる舞は三つの肉声と
は多少交つていたが、ふりりの声
をきいてなつかしかつた、天野多
雄雄氏お得意の都々逸やつたが
あまり感心しなかつた、昔はよい
声だと風つては、ラジオできく
せいか味では、物足りなかつた。
道山氏も都々逸やつた、これも
下手だつた、しかしよいよ夫野
氏の本領短歌歌詠となると堂に入
つたもので、目をつむりチヨビビ
ゲの生え口を突らして明々と開
眼してゐる表情まで風い拙くこと
が出来た、歌は有名な彼の要韻歌
で牧水の
鉄瓶ふちち枕し眠たげに徳利
かたむくくいざわれも甞ん
で、この歌は自分も好きだつた、
を風つたりすることがあるもので

ある。「さの」といへば「さの」は比較的低卑俗不四疊半趣味のものとながれちたが、それはそれとして「さのさ」の情緒に日本人の愛情の繊微を節にも歌調にもいかになくにじませている、いつの世になつてもハヤリするたりのないはそのためであらう。

きれいなツバし別れましようと
歪を、さすはさしを返されて
うけたときにははしみじみと、こ
れが酒やら涙やら

かえれ君、かえるは君のためか
ぞ、お心おな。君かえれ、妻
を、とめて泣かすなり、君をな
えしとわれ泣かん

どうも正月らしい不況になつてしまつたが、ここにのつてゐるのちの歌が、このお得意は月夜の夜に妻を呼ぶ秋鹿の鳴く声ききしはた断腸の思ひする、すけし栄華の夢の跡、これも人生の浮き沈みという文句で、自分もこの唄は好

かえれ君、かえは君のためならさう、心おこすな。君かえれ、君さうして泣きすぎより、君をかえしむれ泣かぬ

どうも正月らしくない話題になつてしまつたが、ここにつづいては、病の家の寿美ちやんのお得意は、月の夜に響呼と牡鹿の鳴く声きけばうたな断腸の思ひする、すきし榮華の夢の跡、これも人生の浮き沈み

という文句で、自分もこの頃は好きなものの一つだ、同じ「月の夜

に「ロクでもないことをしてくれやう」と叱られたことがあつた、「さのさ」の文句もそんな新作である」

出てゐる、やはりむかしからうたかわたっているものによりものが多いわうだ、文學的なものといへば畢竟花形の「帰園圖」など連作があり、いのちがけ惚れいながら別れにやならぬ、帰園図のおつたでさかも、泣くは満島のおとぎトギス、早瀬主統の血の涙

など新作としてはイヤ味のない方であらう。



新年宴会 夢の家 おはん

に」といふ唄い出しのものに
月の夜にハンケチ片手に左様、
千草にすなく虫の音に、忘れま
いぞえあの時を、遠さからねげ
ならぬ人

があり二つとも平の「開花」の目
 郡の声などできてゐないものの
 一つである。小唄には「さのさ」
 と字数が同じでも、因は山あり、小
 唄の響日師匠（今は若菜さん）に
 うちうたの本をかりてめくつてい
 たら「鶴八鶴次郎」が文句といひ
 調子といひ「これさ、さのさ」もつて来
 ないで、「これさ、さのさ」「でう
 たつていたら、若菜衆の間に「さ
 のさ」とてひろまり響日の師匠
 さんに「ロでもない」とをしてくれ
 る」叱られたことがあった。「
 さのさ」の文句もほとんど新作が

現存の「やに」は、たゞし「かた」
 らぬ。それによつて、
 われてゐるものによいものが多い
 であつた。文學的なるものといへば泉
 鏡花の「婦系圖」など連作があり
 いのちがけ惚れてゐながら別れ
 によらぬ。婦系圖のおつたで
 さえも、泣く湯屋のホトトギ
 ス、早瀬主統の血の涙
 など新作としてはイヤ味のない方
 であつた。



初おどり 壽々の家 寿美子

新年賀禮

常磐炭礦株式會社

本社 東京都中央区銀座東5ノ4

磐城礦業所 福島縣常磐市大字湯本字辰ノ口1番地

[illegible]



こんな初夢が見たい

四市合併祝賀の夢

平内郷、常盤、磐城の四市が大合併して全市民とともに夢を叫んでいるところを見たい

毛が生えたユメ

専売公社平出所長

「頭に毛が生えた」は、何となく「オヤ、俺は二十才だ」といふに青春の血に燃えているところを見たい

カミを食いたい

洋園家(独立会)

半年からカミを食いたい、もつたない髪が自分の中に神の心がはいるから、死ニタクナイ(永遠の生命)ヨナリタイ(無限の向キ)ユメ

眠りたい

平野調査係長菅野豊治

生れてこの方ユメというものは見たことない、元日の晩もグッスリ眠りたい

毛生え薬でもうける

石城町村会事務局長

よく毛生え薬を説明して自分のハゲをかくし、専売特許をとって大金持ちになつたところを見たい

モダンな独立行舎

平野調査係長

モダンな独立行舎が出来てお客がワンサワンサ押しかけて来てと舞っているところ

進学百%

警務部長橋本憲司

①進学、就職百%

②六十周年記念に萬全を期したい
③教育予算を充分にとりたい
④こんな夢をみられれば幸福

デパートのような警察

平野調査係 田中政吉

警察署がビルディングのような豪華な建物になり二階には、エレベーター、イスカーターで昇降し窓口には美人のガイドガールがいて来客を接待し各係にはタイプを備えて外客が銀行デパートにでも来た感じで警員と警察士がいるところを見たい

失業一掃

平野調査係 加藤金吾

失業者が一人もなくなり皆んなニコニコして働いているところ

タカのユメ

平野調査係 佐藤貞雄

一富士二鷹三うさぎが富士は望まなければめめて鷹の夢を見たい、それが身分相応だろう

やせて血圧さがる

平野調査係 佐久間武善

高血圧が下つて細つとりやせさマートになつた夢

三百年生き

鈴木藤太郎

竹内の子のうに三百年まで生きる夢をみたい、そして毛の満開でも作つて安楽に寝てみたい

婦人の進出

常盤市婦人会長

市内に住んでいる主婦の方々が全部婦人会に入会して一丸となり活発な運動を展開しているユメをみたいと思つてます、それに婦人の自覚もさることながら主人の理解ある協力が大切なので主役は女性で、新年を躍り上げて準備の安んじ願ひに近い

十億円融資の初ユメ

平野調査係 羽田武雄

平に製粉、製麦、製めん、製パン、ビスケット工場を包含した総合工場を建設したい、アメリカ、中国からの原料を小倉港に陸揚げして単価の安い原価に近い

食生活の改善をして一万田大蔵大蔵にあたりたい
巨額十億の融資があつたユメをみたい

社会保障

近衛村々長 鈴木栄一

基礎産業といわれる農工商人たちに對する社会保障制度が形の上だけでなく完全に確立されたい、いなくなら、みんな喜んで就職に就事しているユメ

一億四当つたユメ

平野調査係 長谷川政

運でも當ても一億四あつたらなあと思つて、市内小中学校の設備が全部整うからボカカント一億四の財源がころけてこんできた夢を見たい

スピード検挙機の発明

平野調査係 大内雄助

新年からは犯罪率が全くなくなくつて若し発生しても、即日スピード検挙される機械を發明したユメ

ゴジラを釣る

平野調査係 高杉清壽

高い岩壁に立つてつかいゴジラを二匹釣つて見たい、さもなくば一日も早く水石山の頂上で一杯ゴルフのボールを打つて見たい

炭鉱国営

平野調査係 大河原一

炭鉱が国営になり中小炭鉱の従業員もたのしく働いているユメをみたい

タイを釣つた夢

平野調査係 佐藤武二

「長き夜の遠のき」のみな目ざめぬの舟の人のよきみなこのうたにちなんで太平洋の真中でデカイ鯛でも釣つた夢をみたい

大いに笑う

平野調査係 渡辺正

うんと笑いつつながら自分の仕事をしている夢をユメに見たい

炭鉱に大景気
平野調査係 荒谷元八郎

炭鉱の大景気が来たら、炭鉱が二コニコ笑っているところ、それは平市にあるおれが来よう

二コニコ繁昌

平野調査係 飛田清吉

ここに二コニコ繁昌するところ、客でレジスターががんとなり黒字の山の中にユメを見たい

ユメをみたことない

平野調査係 愛川一

生れてこの方ユメというものは見たことない、何のユメでもよいからユメというのを見てみたい、どんなユメでもよい

貧しい人のいない国

平野調査係 佐藤政夫

貧困者をなくしたい、蚊もハエもなくしたい、とに角鹿の源流になるものは全部なくしたい、助役は家庭の主婦と同じ目線で、助役は夢だ、これがこれだけの夢だ、これは実現したい

家族づれ

石城地方事務局長

家族を引連れて神詣をして、そこ、そこの公園のユメ

住みよい平

平野調査係 荒川千代造

平市は消費地の条件以外に、ものない、工場を誘致し低価格の活用を売りに住みよい平の夢

味と安さ
有名だ
郷土の誇り
白馬の雪
酒の銘酒
松本酒

酒場
まるて
平市中央通り1820

感度音質分離
この3つが生命!
ラジオは…… ユタカ無線電気商会
常盤市横町 TEL 471

あけましておめでとうございます
湯本温泉
スタンドバー らんぷ
TEL 428

書籍と文房具 謹賀新年
平駅前 電777
ヤマニ書房

初春いきり四人男

諸橋平市長

俺はカマヤの大旦那、市長しなけりやオマンが、食ええわけではなけれど、二派にわかれデンヤンヤンヤン、乱れる市政が見ておれず、いまだなつてやつたのだ、いやなやつは見たものの座り心地はわるくない、ついでにもう一期、動を上げて見せてえものだア(ウマイツ)

沼田内郷市長

内郷市とはなほかりの炭鉱屋の立並ふ、汚ねえ街ではあるけれど願数では負けはしねえ、炭鉱不況のあおりを食て、気の毒なのは失業者、助けてやてえは山々なれど、ふとこ員合はからツ風、市民の難儀を見るにつけ、来年かやりてえ仕事は半分、手につか

立花磐城市長

腰シタマの低いの、モトデの要らぬ俺の身上、この手でマンマと当選したが、お前は火の車、やりてえ仕事は半分、手につか

元且まいり

「ふるふる」と寒い、しかし、すがすがしいものです、元且まいりの一番辛いところがあるが除夜の鐘のなるぬちは大ミソカだからあわてやいけな、夜道が暗いからといって隣りの娘の手を握つたりしては神様は罰いことをさきません

初春エチケ

「ふるふる」と寒い、しかし、すがすがしいものです、元且まいりの一番辛いところがあるが除夜の鐘のなるぬちは大ミソカだからあわてやいけな、夜道が暗いからといって隣りの娘の手を握つたりしては神様は罰いことをさきません

若水

「ふるふる」と寒い、しかし、すがすがしいものです、元且まいりの一番辛いところがあるが除夜の鐘のなるぬちは大ミソカだからあわてやいけな、夜道が暗いからといって隣りの娘の手を握つたりしては神様は罰いことをさきません

初ユメ

「ふるふる」と寒い、しかし、すがすがしいものです、元且まいりの一番辛いところがあるが除夜の鐘のなるぬちは大ミソカだからあわてやいけな、夜道が暗いからといって隣りの娘の手を握つたりしては神様は罰いことをさきません

立

「ふるふる」と寒い、しかし、すがすがしいものです、元且まいりの一番辛いところがあるが除夜の鐘のなるぬちは大ミソカだからあわてやいけな、夜道が暗いからといって隣りの娘の手を握つたりしては神様は罰いことをさきません

つ

「ふるふる」と寒い、しかし、すがすがしいものです、元且まいりの一番辛いところがあるが除夜の鐘のなるぬちは大ミソカだからあわてやいけな、夜道が暗いからといって隣りの娘の手を握つたりしては神様は罰いことをさきません

新田町 秀 勇

「ふるふる」と寒い、しかし、すがすがしいものです、元且まいりの一番辛いところがあるが除夜の鐘のなるぬちは大ミソカだからあわてやいけな、夜道が暗いからといって隣りの娘の手を握つたりしては神様は罰いことをさきません

字で描いたマンガ

① 家庭乱王	② 杖名一四	③ 心臓八間太陽
④ 弾針具	⑤ 賣就野三里菜	⑥ 豚示威發糞

婚禮用家具一式は.....
あけち家具店
平市駅前三十米道路
綴營業所 内郷市内町前田

今年もやつぱり
時計は金光堂
平市5丁目 TEL 195

カメラのデパート
田中カメラ店
本店 平駅前大通り 1860
サービス部 平市三丁目 576
支店 湯本店 308

謹賀新年
カバンと袋物 専門のデパート
ヨシタカバニ店
平駅前ざんざ TEL 981

スポーツ用品
紳士 婦人 子供 靴
賀正
大塚
平駅前三十米通り TEL 77

名物やんがら

謹賀新年



みよし

仲田町店 電六九一 銀座店

新年御目出度う御座います

湯本
温泉

新ふじ

電話(増設)三十七番

一家に一台ミシンとオルガン

ハッピーミシン・福助ミシン河合のピアノとオルガン

小山ミシン商會

綴町本通り TEL1576

月賦販売気軽に応じて居ります



勉強と評判の店

洋服の鈴勘

第一店 一丁目

第二店 平和通り

電1638 732

- 紳士婦人オーバー
- 紳士三ツ組
- ジャンパー
- ズボン其の他新価値々入荷中

素晴らしい
紳士婦人

既製服

なら

盛高屋

新年明けましてお目出度う御座います 本年もどうぞよろしく

1月1日より5日まで

初大売出し

破額大提供品山積

純綿ニコニコ	340円(480を)
純綿丹前地	230円(380を)
御召モスリン着尺	300円(650を)
純綿裏地	190円(280を)
紺餅(染)	350円(480を)
名古屋帯地	450円(680を)
訪問着(正絹)	3500円(4250を)
色錦波(正絹)	2200円(3000を)
小紋錦紗(正絹)	2650円(3680を)
多摩御召	2000円(2850を)
特撰黄八丈(正絹)	3200円(4250を)
モス着尺(大中小柄)	250円(330を)
純綿模倣夜具地	350円(480を)

純綿正花裏地	250円(380を)
白新毛斯朋裏	200円(280を)
仕立名古屋帯	650円(950を)
スフ無地モス	50円(60を)
スフ友仙	50円(65を)
綿更紗模倣	50円(68を)
純綿柄ネル	60円(78を)

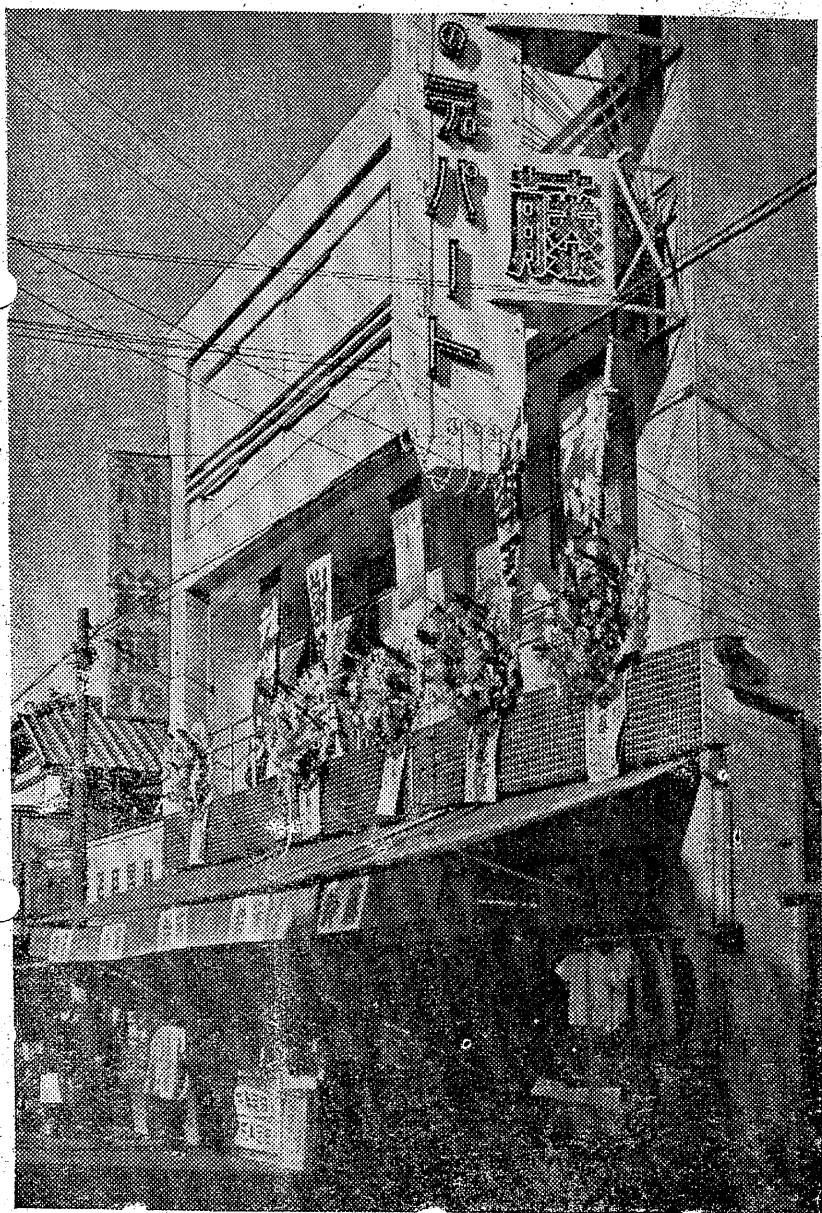
当期間は今迄になく相当混雑する様に考へられますので成る可く
早い目に御来店下さい 一頁御待ち申して居ります

純綿慶良敷布(大判)	180円(250を)
純毛マフラーネックチーフ	200円(300を)
白割烹着	140円(200を)
柄割烹着	140円(200を)
純綿名古屋帯シン	135円(190を)
婦人タオル寝巻(オクミ付)	480円(650を)
純綿呂敷(二尺巾)	80円(45を)
タオルヨダレ掛	50円(85を)
木綿糸大繰	13円(18を)
半巾袋帯(一名小袋)	380円(600を)
子供エプロン	50円(100を)
網糸一匁カード巻	15円(25を)
網カタン糸	15円(25を)

株式会社 山吉呉服店

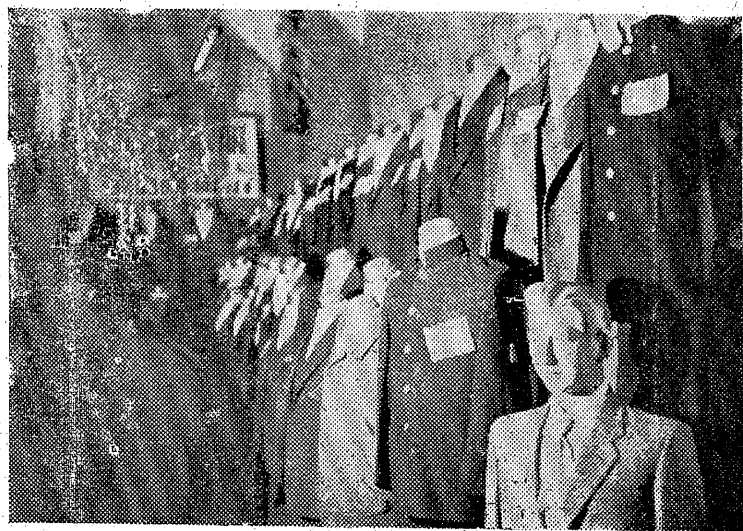
電268番

平市四町目

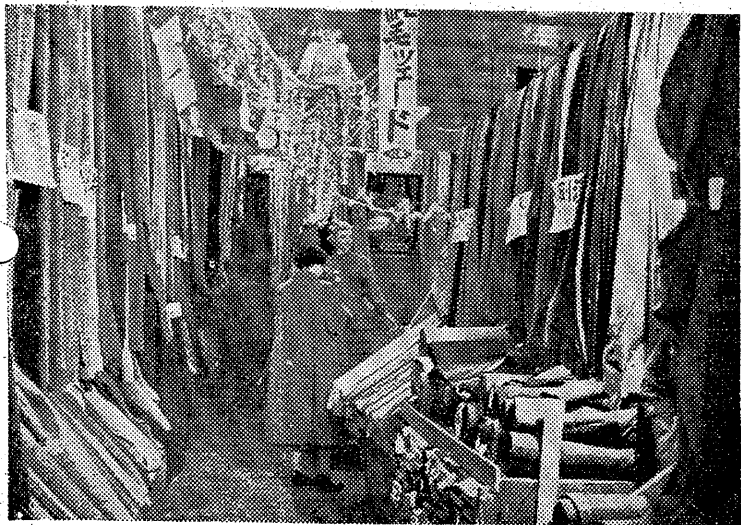


鈴藤三丁目支店

今日も母と買物にゆくうれしさ 足は真ッ直ぐに三丁目へ
三丁目の鈴藤に入る胸のときめき いつも親切で感じよく迎えてくれる鈴藤の店員
豊富で新鮮な鈴藤の店内 気安く値段も安く買心地のよい鈴藤へ 今日買物は わたしの店 鈴藤よ



洋服部



服地部

謹賀新年

御挨拶

土塊一周して牛の年を大過なく送り新春羊の年を迎えるにあたり皆々様の御多幸をお祈り致すと同時に昨年中おひいき下さいました御得意の皆々様に對し本心に心から感謝致します 茲に従業員一同を代表して深く御禮申上げる次第でございます

本年もデフレの波に乗り甚だ失禮な言い分ではありますが皆々様のお生活も仲々容易でないことは当店としても痛切に考えさせられます この意味に於いて当店では仕入先とも とくと交渉し本心に責任の持てる品を然も利潤を少くして春夏秋冬の季節品を然も豊富にある在庫商品の中から自由に選たくしあくまでお客さま本位に考え皆々様の設計の一助にしたい覚悟を以て全員總力を結集して目的に向つて突進したいと存じます

当店も四丁目鈴藤本店開設後僅か六カ年の歳月を経過したのみで尙且若輩な故にまだまだ研究する余地が残されておりますので皆々様からあらゆる角度からの御注告を素直に受入れたい所存でありますので昨年同様御愛顧と支援の程を伏して御願います 次第でございます

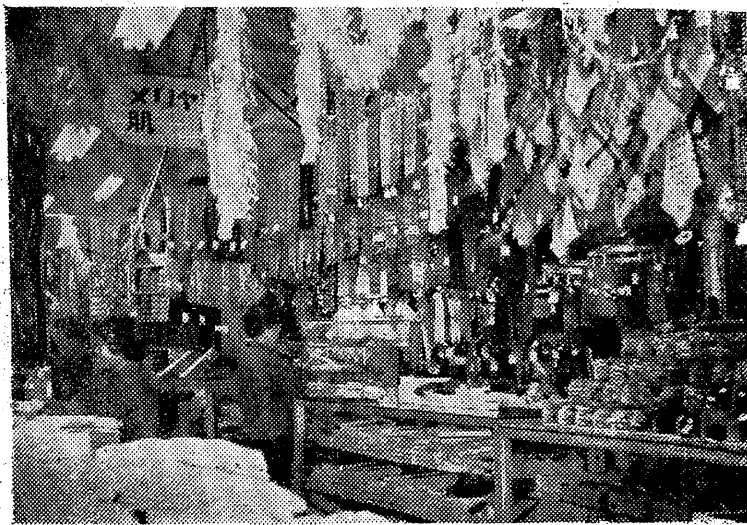
元旦

鈴木 藤太郎
外従業員一同

新春サービス第一弾!

恒例二日市買初めに先着順100名様に福袋進呈

1000円以上御買上げの方に粗品進呈 【午前六時開店】



洋品部

衣料品のデパート

鈴藤

商品券

贈つて便利受けて重宝
鈴藤の商品券